

もっと学びたい人へ (1)

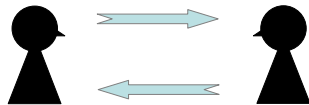
❖ ❖

第1課では、あいさつ表現について、‘+jambo’のあいさつと、‘Habari za ~’のあいさつを見ましたね。

▽ ‘+jambo’ のあいさつ

Hujambo ?

〈あなたはお変わりありませんか？〉



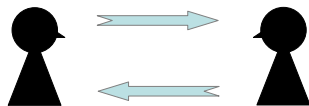
Sijambo.

〈私は変わりありません。〉

▽ ‘Habari za ~’ のあいさつ

Habari za mchana ?

〈いかがですか？〉



Nzuri.

〈ええ、まあ。〉

年長者へのあいさつや、イスラム教由来のあいさつなど、これら以外のあいさつ表現についても、ここで一緒に見ておきましょう。

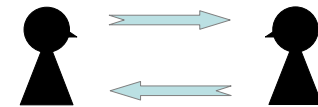
❖ ❖

◆ 年長者に対するあいさつ

年長者に対しては、敬意を表してまず最初に、‘Shikamoo’とあいさつをします。そして、あいさつをされた側の年長者は、‘Marahaba’と答えます。

▽ 年長者に対するあいさつ

Shikamoo.



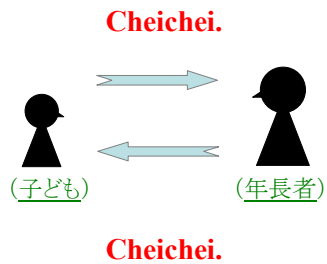
(年長者)

Marahaba.

‘Shikamoo’の語源は、‘Nakushika mguu’〈あなたの足をお掴みます〉で、つまりは「あなたの足元にひれ伏します」という表現です。‘Marahaba’は、これに対する返事で、「よし」といった意味合いの語です。現代ではこれらの語に意味はありません。形式化された単なるあいさつ言葉として交わされています。

また、東アフリカ沿岸部では、子どもは年長者に、‘Cheichei’とあいさつをします。そして、あいさつをされた側の年長者もまた同じように、‘Cheichei’と返します。

▽ 子どもの年長者に対するあいさつ



◆ イスラム教由来のあいさつ

東アフリカ海岸地域では、‘Salaam Aleikum’－‘Aleikum Salaam’ という、イスラム教由来のあいさつが、よく聞かれます。これらはアラビア語で、〈平安をあなたに〉－〈あなたにこそ平安を〉という意味です。

▽ イスラム教由来のあいさつ



スワヒリ語話者の前で、私たち日本人が‘Jambo !’とあいさつをしても、彼らはおかしい顔をしたりしないでしょう。それは、‘Jambo !’が「外国人」のあいさつとして、彼らの中で定着してしまっているからです。しかし、‘+ jambo’のあいさつにきちんと主語のシルシの否定形を付けたり、上記のようなあいさつを口にしたければ、彼らはあなたのことを、「君はスワヒリ語がわかっているな」ときっと喜んでくれますよ。

